

消費者に食肉の国産志向についてきく

牛肉の国産志向は63% 「地産地消」派は23%に

食品の安心・安全を揺るがすような事件が次から次へと起こり、あつと絶たない。何を基準に消費者は“食べる物”を購入すればいいの、なかなか判断がむずかしい状況になってきているようだ。価格、成分、現所在地、味覚——。さまざまな基準はあるだろう。その中でも、国産か外国産かというのも商品選択の一つのファクターとなっている。そこで今回のネットでアンケートでは国産志向という面に焦点を当て、アンケートを行ってみた。食肉に関して、国産志向にこだわりをもつ人は果たしてどれくらいいるのだろうか。

アンケートの有効回答数1,200件。男女の比率は女性57.3%、男性42.7%。年代別の比率は30代が一番高く32.8%、次いで40代の25.5%、20代の18.8%の順となった。都道府県別の割合の上位5県は東京11.8%、神奈川8.7%、愛知6.3%、大阪6.1%、兵庫5.9%となっている。

●牛肉の国産志向が高い大阪

Q1 値段は少し高くても、牛肉は出来るだけ国産の物を買うようにしている

「はい」の回答が62.9%と半数以上を占めた。「いいえ」の回答が13.5%と2割に満たない割合となっており、全国的に売れない状況が続いている牛肉においても国産志向をもつ人は多いようだ。

では回答割合の高かった都道府県別と北海道と福岡の地域別にこの質問をみてみよう。

東京で「はい」と回答があったのは60%と全体的な平均値より若干下回っている。逆に「いいえ」との回答は17.7%となり上回る結果に。神奈川は、さらに「はい」の回答割合が下がり59.4%。「いいえ」の割合は18.8%と東京よりも高い数値となった。

愛知と大阪は「はい」の割合が高く愛知で65.7%、大阪で69.1%と双方とも全体の平均を上回った。そして「いいえ」の回答は愛知12.9%、大阪8.8%と下回っている。とくに大阪は10%以下の数値となった。

北海道は「はい」の割合が低く52.2%と全体の平均値よりも10%以上の差が出ている。しかし「どちらともいえない」という回答の割合も34.8%と全体の平均値よりも10%高く、その分「いいえ」という国産志向ではないという意思を示した回答は13%と全体の平均値を下回っている結果になった。

Q1 値段は少し高くても、牛肉は出来るだけ国産の物を買うようにしている

はい	62.9%
いいえ	13.5%
どちらともいえない	23.5%

東京	
はい	60.0%
いいえ	17.7%
どちらともいえない	22.3%

大阪	
はい	69.1%
いいえ	8.8%
どちらともいえない	22.1%

●牛肉「地産地消」は使い分ける

Q2 「はい」とお答えいただいた方におききします。国産でも、出来るだけ地元に近い場所で生産された牛肉を買う

精肉に限らず、現在、さまざまな食品で地産地消がいられている。アンケートでは牛肉の国産志向をもつ人は6割以上という結果になったが、ではその中で、どれだけの人が地産地消を意識しているのだろうか。

意外にも「はい」との回答は22.6%とかなり低い数値となった。「いいえ」は18.6%と2割にも満たず、「その時々でちがう」が58.8%と半数以上を占める結果になった。このアンケートみる限りでは「地産地消」を意識している

Q2 「はい」とお答えいただいた方におききします。国産でも、出来るだけ地元に近い場所で生産された牛肉を買う

はい	22.6%
いいえ	18.6%
その時々でちがう	58.8%

東京	
はい	7.8%
いいえ	31.2%
その時々でちがう	61.0%

北海道	
はい	47.8%
いいえ	13.0%
その時々でちがう	39.1%

人はそれほど多くないようだ。「はい」の回答割合が6.4%と東京よりも低い割合になっている。生産地の北海道と福岡は「はい」の割合が高く北海道で47.8%、福岡で33.3%と両県とも全体の平均値よりもかなり高くなり、地産地消を意識して牛肉を買っている人はそれほど多くない。大阪も同様な割合をみせており、

●豚肉の国産志向は65%

Q3 値段は少し高くても、豚肉は出来るだけ国産の物を買うようにしている

「はい」の回答が64.6%となりやはり、6割以上の方が国産を支持。牛肉と比較した場合、若干ではあるが、豚肉の方が国産志向が高いようだ。都道府県別にみると東京は「はい」の回答が57.7%と、牛肉同様に全体の平均値を下回っている。そして「いいえ」の回答が22.3%となり、こちらは全体の平均値よりも高い数値となった。こちらも牛肉と同様の動きをみせている。愛知は「はい」が63.8%と、ほぼ、全体の数値と同等の割合となったが、大阪、兵庫両県の「はい」は58.8%（大阪）、57.6%（兵庫）となり、それぞれが全体の平均値を下回る割合となった。しかし「どちらともいえない」の回答が30.9%（大阪）、30.3%（兵庫）と



●豚肉の「地産地消」は23%

Q4 「はい」とお答えいただいた方におききします。国産でも、出来るだけ地元に近い場所で生産された豚肉を買う

「はい」の回答が23.3%となり、牛肉と比較すると若干ではあるが高数値となった。しかし「いいえ」の回答も19.1%で牛肉よりも高い支持割合を得ている。「どちらともいえない」の回答が57.6%となり、この数字をみる限りでは牛肉と比べて、豚肉は地産地消志向が少しだけ明確になっているようだ。

東京の「はい」は8.1%で、牛肉同様に1割を切っている。「いいえ」の回答は29.7%あり、全体の平均値と比較すると10%以上高くなっている。大阪に関しても「はい」の回答が5%と極端に少なく



●「国産志向」の割合高い鶏肉

Q5 値段は少し高くても、鶏肉は出来るだけ国産の物を買うようにしている

豚と比較して、さらに「はい」の回答割合が高く67.7%となっている。逆に「いいえ」の回答は11.4%と豚と比較すると低くなっている。このアンケート結果をみる限りでは、国産志向は牛肉<豚肉<鶏肉の順に強いようだ。東京の畜産3品の国産志向の強い順にをみると豚肉<牛肉<鶏肉の順。全体と牛肉と豚肉の順番が入れ替わっている。神奈川の「はい」は57.9%となり平均値よりも

Q4 「はい」とお答えいただいた方におききします。国産でも、出来るだけ地元に近い場所で生産された豚肉を買う

はい	23.3%
いいえ	19.1%
その時々でちがう	57.6%

東京	
はい	8.1%
いいえ	29.7%
その時々でちがう	62.2%

大阪	
はい	5.0%
いいえ	20.0%
その時々でちがう	75.0%

Q5 値段は少し高くても、鶏肉は出来るだけ国産の物を買うようにしている

はい	67.7%
いいえ	11.4%
どちらともいえない	19.7%

Q6 「はい」とお答えいただいた方におききします。
国産でも、できるだけ地元に近い場所で生産された鶏肉を買う

はい	21.4%
いいえ	19.8%
その時々でちがう	58.8%

東京	
はい	7.2%
いいえ	27.7%
その時々でちがう	65.1%

福岡	
はい	36.8%
いいえ	7.9%
その時々でちがう	55.3%

Q7 ブランド名のある牛肉とない牛肉、どちらを買いますか

少し高くてもブランド名のある牛肉	14.8%
ブランド名のない国産の牛肉	29.4%
その時々でちがう	55.8%

Q8 ブランド名のある豚肉とない豚肉、どちらを買いますか

少し高くてもブランド名のある豚肉	14.2%
ブランド名のない国産の豚肉	31.2%
その時々でちがう	54.5%

10%近く低くなっている。(愛知、大阪両県の「はい」は、74.5%と国産の支持割合高く、ともに70%オーバー(愛知75.5%、大阪70.8%)。福岡に関して

●「地産地消」高い生産地周辺

Q6 「はい」とお答えいただいた方におききします。
国産でも、できるだけ地元に近い場所で生産された鶏肉を買う

では地産地消の意識はどうか? 「はい」と回答があったのが21.4%となり、ほかの畜種と比較すると、一番低い割合となっている。順番としては鶏肉<牛肉<豚肉の順だ。「いいえ」の回答は2割近くの19.8%あり、逆にこれは牛、豚と比較すると高くなっている。アンケートみる限りでは鶏肉の地産地消志向は牛、豚と比べると低いようだ。

東京、神奈川、大阪の回答結果をみると「はい」と回答があったのが1割を切っており(東京7.2%、神奈川9.3%、大阪8.7%)、全体の平均値と比較しても、より一層、地産地消志向は薄まっている。やはり、これは先にも述べたが大きな生産地が隣にない、消費地だからという結果なのかもしれない。「はい」の回答が高かったのが北海道の41.9%と福岡の36.8%。両県はともに「いいえ」の回答が1割にも満たず(北海道6.5%、福岡7.9%)と東京、神奈川、大阪と比較すると地産地消志向が強いという、アンケート結果になった。

●ブランド食肉は使い分ける

Q7 ブランド名のある牛肉とない牛肉、どちらを買いますか

Q8 ブランド名のある豚肉とない豚肉、どちらを買いますか

Q9 ブランド名のある鶏肉とない鶏肉、どちらを買いますか

ブランドの反応に関しては牛、豚、鶏ともにそれほど大差のない回答結果となった。3畜種とも「その時々でちがう」の回答が5割を超えており、ブランドという面からみると、当然のことながら、その

のとき、その状況で買い分けている人が多いようだ。

都道府県にみていると、東京はほぼ全体の平均値と大差ない数値に落ち着いたが、大阪は「ブランド名のある」という回答割合が牛肉(26.5%)、豚肉(23.5%)、鶏肉(25%)とすべて2割を超える回答結果となった。

ブランド志向がそれほど高くない都道府県として、愛知が牛肉12.9%、豚肉8.7%、鶏肉10%と全体の平均値と比較すると低くなっ

ている。中でも豚肉は8.7%と1割を切る低さ。さらに北海道をみると牛肉4.3%、豚肉6.4%、鶏肉10.7%と牛と豚で1割を切る割合となった。

Q7 ブランド名のある鶏肉とない鶏肉、どちらを買いますか

少し高くてもブランド名のある鶏肉	15.2%
ブランド名のない国産の鶏肉	30.7%
その時々でちがう	54.2%

